

3 学年だより

西東京市立青嵐中学校第3学年

令和 7年 5月 16日 第7号

3年生になって

～作文を紹介します～

「三年間の僕のバスケ」

3年C組 M・Y

僕は一年生の時にバスケ部に入部し、中学三年生まで続けてきました。二年間で、本当にたくさん
さんの出来事や思い出がある。

僕は今、三年生になり、今までの部活動を振り返ると、先生に怒られたり、部員ともめたり、
練習がきつくてサボったりしたことがあった。正直、何十回、何百回と部活をやめようと思った。

でも、なぜここまで続けているのかというと、それは仲間がいるからだ。僕は一人だと何もで
きない。バスケ部のみんなはとても優しく、温かい。僕はとてもバスケが上手だと言えない。
いつもミスしたりして、チームのみんなに迷惑をかけてしまう。練習もキツくてみんなに後れを
取っている。そんな僕をみんなは支えてくれた。それがなかったら、僕はとっくに部活をやめて
いた。

優しく、頼もしい仲間がいるから、頑張ることができた。部活動の中で、仲間や、家族や、
友達などあらゆる人が大切なんだと思った。部活だけではなく、誰かが頑張っているおかげで社
会が成り立っている。

みんなが頑張っているから僕も頑張る。部活だけじゃなく、いろいろなことを続けていきたい。
当たり前を大事にしたい。これからもバスケを頑張りたい。

「3年生」

3年B組 K・F

私は、今までの2年間、いろいろなことを学んできた。でも、まだ自分に身についていないこ
とが一つある。

私が出来ていないこと。それは努力をすることだ。何かに興味をもつことは得意で、たくさん
やりたいことが増えていく。けれどもそれに対して、これは無理だとすぐに判断してしまう。そ
れが自分の悪いところだ。

私が今、自分の悪いところを書いた理由は、3年生、受験生だからだ。今はとても大事な時。
いつまでも自分に甘えていてはだめだと思い、このように書いた。改めて、自分と向き合い、見
直すことは大切だと先生に言われたことがある。自分の良いところ、悪いところ、好きなものや
嫌いなものに全て向き合い、得意な事を見つけて、苦手なものを減らしていく。それが今の自分
のやり方にぴったりだ。

中学生でいられるのも最後。今までいろんな思い出ができた。私が人生の中で一番大切だと思
うことは「経験」だ。何事もやってみなきゃ分からない。損をしないように経験する。それが大
切だ。だから経験することを努力する。全部無理だとあきらめないことを忘れずに、少しずつで
きることを増やしていきたい。

この1年を大切に、仲間と協力しながら過ごしたい。

来週の予定

日にち		予 定
5月19日	月	全校朝礼 教育実習始 ①～⑥通常授業
5月20日	火	尿検査（二次） ①～⑥通常授業
5月21日	水	①～⑤通常授業
5月22日	木	第1回定期考査（国・数・英・社・理）
5月23日	金	①～④通常授業 ⑤⑥カット 英検（16：00再登校）